

収益性・成長性

低金利環境が継続するなか、引き続き高い収益性を確保しています。

● グループ業績

グループ基礎利益
3,123億円

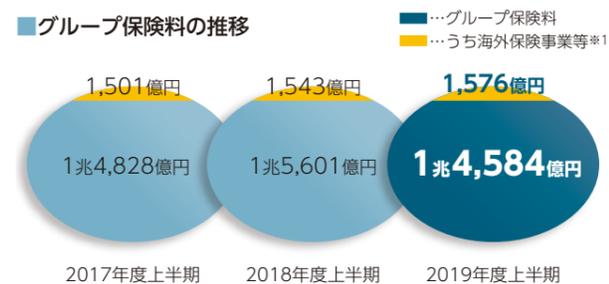
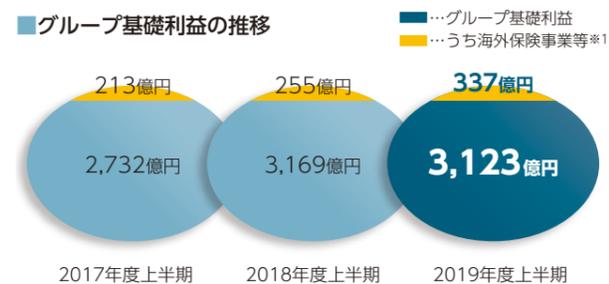
グループ基礎利益とは、明治安田生命の基礎利益に連結される子会社および子法人等ならびに持分法適用の関連法人等のキャピタル損益等を控除した税引前利益のうち明治安田生命の持分相当額を合算し、明治安田生命グループ内の内部取引の一部を相殺した数値です。2019年度上半期も引き続き高い収益性を確保しています。^{※2}

グループ保険料
1兆4,584億円

グループ保険料とは、連結損益計算書上の保険料等収入です。

明治安田生命グループの「スタンコープ社」はグループ業績の安定成長に寄与しています

2016年3月に完全子会社化した米国スタンコープ社の業績は、強固な経営基盤のもと、主力の団体保険事業を中心に堅調に推移し、グループ業績の安定成長に寄与しています。今後もグループの事業・収益基盤のさらなる強化を図り、お客さまの利益向上をめざしていきます。



■ 基礎利益相当額・保険料等収入の推移^{※2}



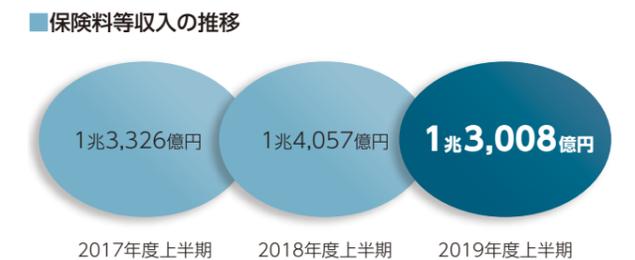
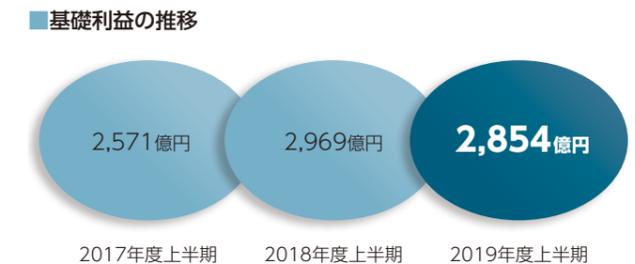
● 明治安田生命単体業績

基礎利益
2,854億円

基礎利益とは、保険料等収入や保険金・事業費支払等の保険関係の収支と、利息及び配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる、生命保険会社の基礎的な期間損益の状況を表わす指標です。2019年度上半期も引き続き高い収益性を確保しています。

保険料等収入
1兆3,008億円

保険料等収入とは、ご契約者から実際にお払い込みいただいた収入保険料(および再保険収入)による収益です。



※1 国内生命保険事業以外の合算

※2 スタンコープ社について、財務会計の管理方法変更に伴い、2019年度より基礎利益相当額を買収会計適用後の会計ベースでの算出に変更。なお、変更後基準で算出した場合の2018年度上半期実績は193億円(グループ基礎利益合計は3,181億円)

業績はスマートフォン・PCにて動画でもご確認ください



[QRコード]